

令和6年度 岡山市立大元小学校体育館床改修工事

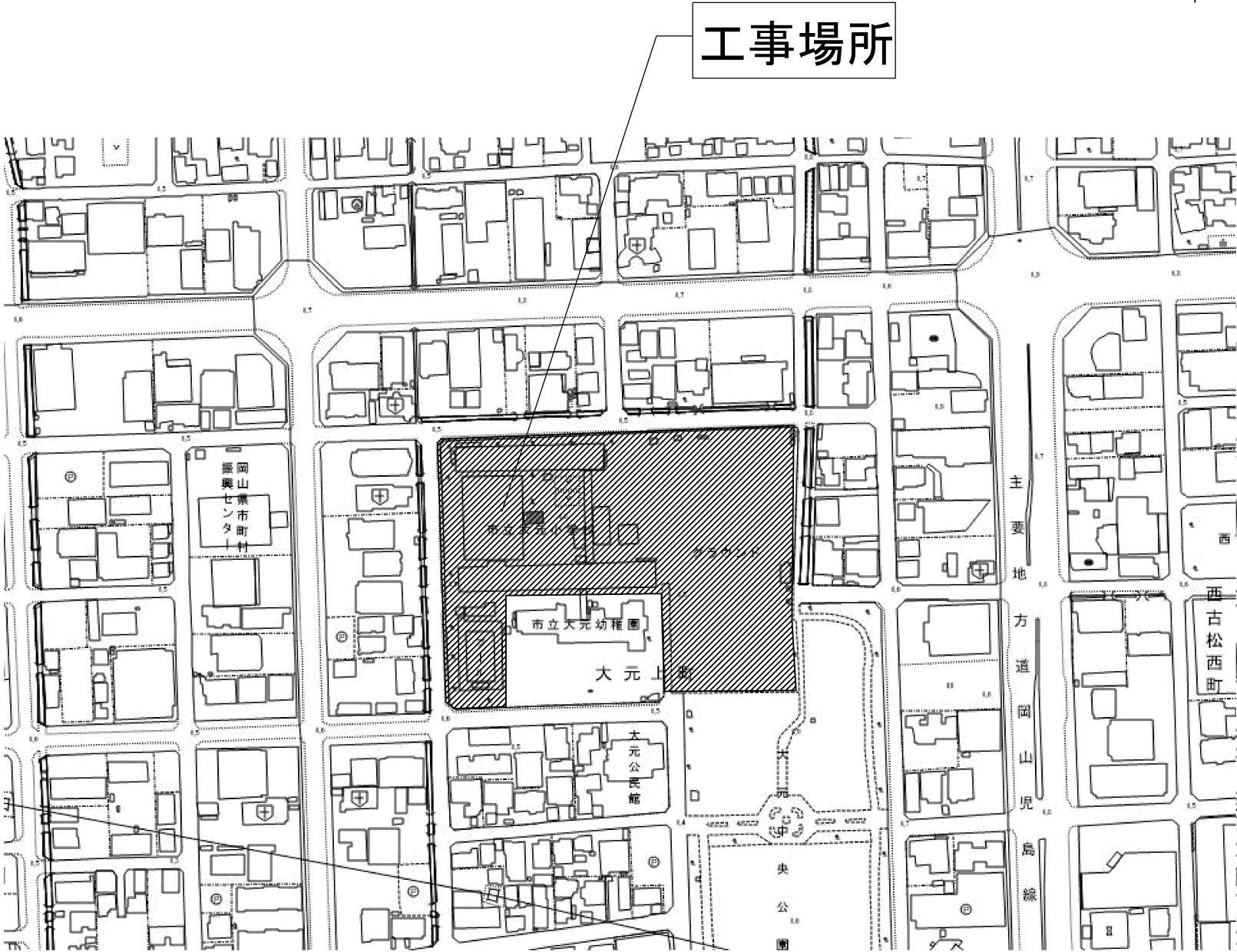


図面リスト

図番	図名	縮尺	備考
A-01	表紙, 図面リスト, 附近見取図	1/2,500	
A-02	【改修】平面図	1/100	
A-03	ライン全体改修図(参考図)	1/100	
A-04	ライン改修詳細図(参考図)	1/100	

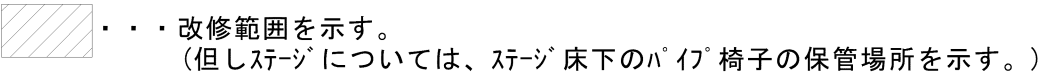
【特記事項 及び 注意事項】

- ・工事着手前に十分に現地調査のうえ、市監督員と協議を行い、施工計画書を提出承認を得て施工のこと
- ・工事に伴う関係省庁への届出等が必要な場合は、受注者にて遅滞なく手続きを行うこと。
- ・設計図書に記された数量、寸法は参考であり、現場実測のうえ施工すること。なお、寸法など設計図書との多少の差は受注者の負担で完成させること。
- ・設計図書及び当特記に記載されていない事項は、最新の「公共建築改修工事標準仕様書(建築工事編)」等によること。
- ・工事に際しては、安全対策に十分留意し、施設利用者、通行者、通行車両や近隣に細心の注意を払い施工すること。万一、工事中に事故、破損等が発生した場合は市監督員に報告するとともに、受注者の責任において速やかに処理すること。
- ・施工時間帯・施工ヤードについては、市監督員・施設関係者と十分協議の上で着手すること。



附近見取図 S = 1 : 2,500

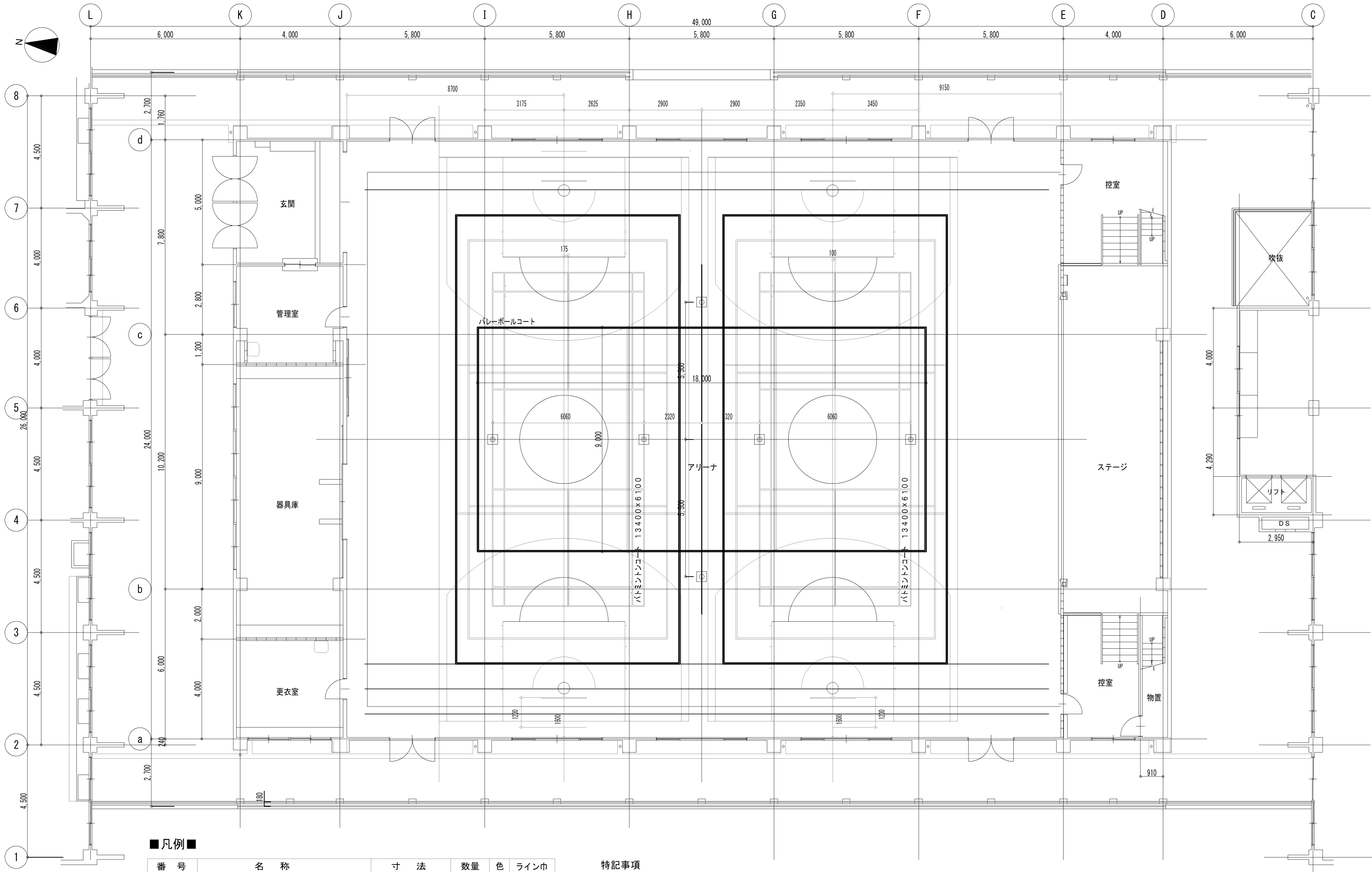
工事名	岡山市立大元小学校体育館床改修工事										
	表紙, 図面リスト, 附近見取図					縮尺	1:2500				
No.	岡山市都市整備局 公共建築課					令和6年3月					
A / 01	担当課長	担当課長	課長補佐	係 長		主 任	担 当		承 認	検 図	製 図



※ステージ下のパイプ椅子及びパイプ椅子収納庫の移設先については学校側と協議を行い、移設を行うこと。（復旧は学校側で対応します。）

工事 名 図 面	岡山市立大元小学校体育館床改修工事												
	【改修】平面図						縮 尺	A2 1:100					
	岡山市都市整備局 公共建築課						令和6年3月						
N o.							主 任		担 当		承 認	検 査	製 図
A / 02	担当課長	担当課長	課長補佐	係 長									

※アリーナ部分については原則、令和6年7月20日～令和6年8月28日までの夏休み期間中に工を行い、完成させた上で中間技術検査を受け、手直しを含めて令和6年8月30日には完成させ、2学期から使用することができるようにすること。



■ 凡例 ■

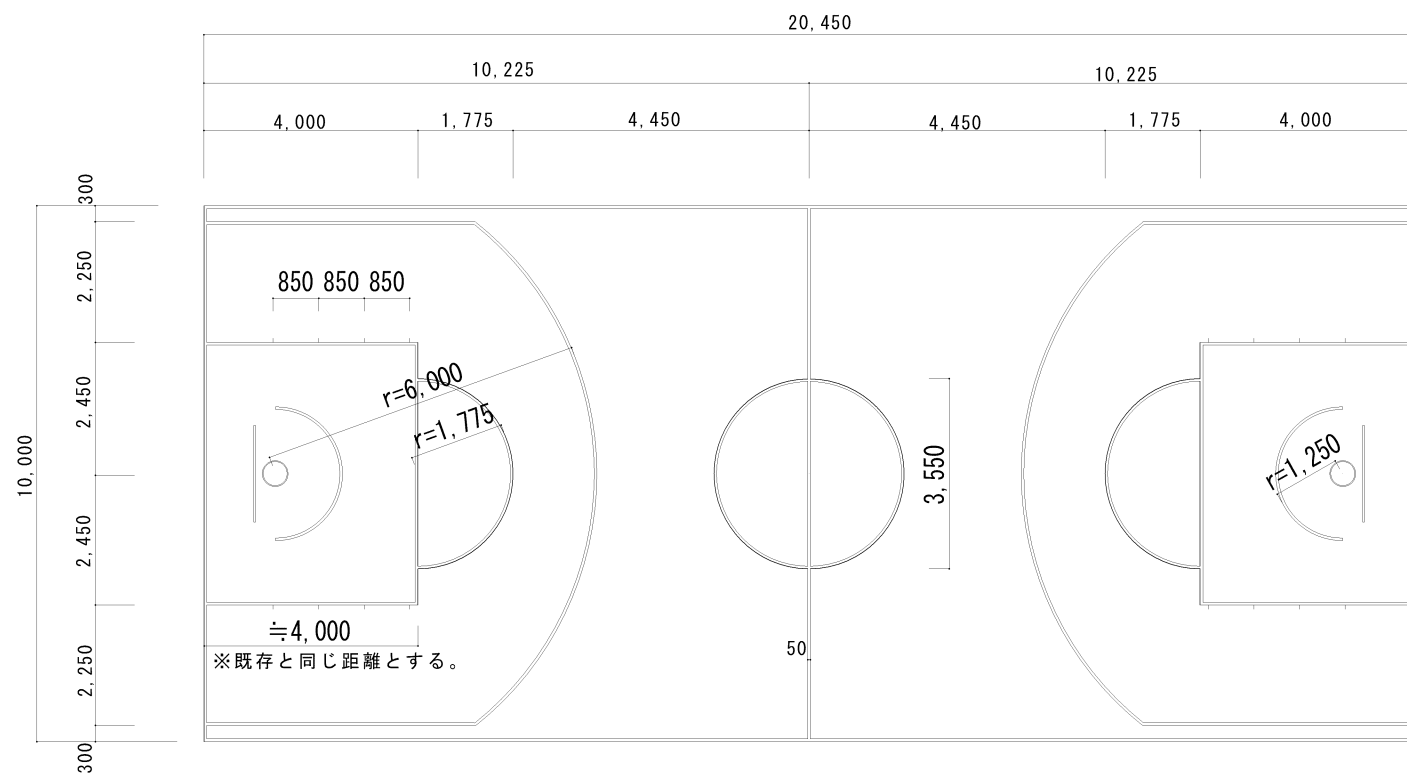
番 号	名 称	寸 法	数 量	色	ライン巾
1	バレーボールコート(子供用)ハーフコート	8000×16000	2 面	白	50
2	バレーボールコート(大人用)ハーフコート	9000×18000	2 面	白	50
3	バレーボールコート(大人用)オールコート	9000×18000	1 面	白	50
4	バスケットボールコート ハーフコート	10000×20450	2 面	青	50
5	バドミントンコート (ダブルス) ハーフコート	6100×13400	2 面	緑	40
6	20mシャトルラン	中心から東西に10m間隔	2 本	赤	50
7	反復横跳び	西側の20mシャトルランの赤線を中心に1m間隔	2 本	黄	50

特記事項

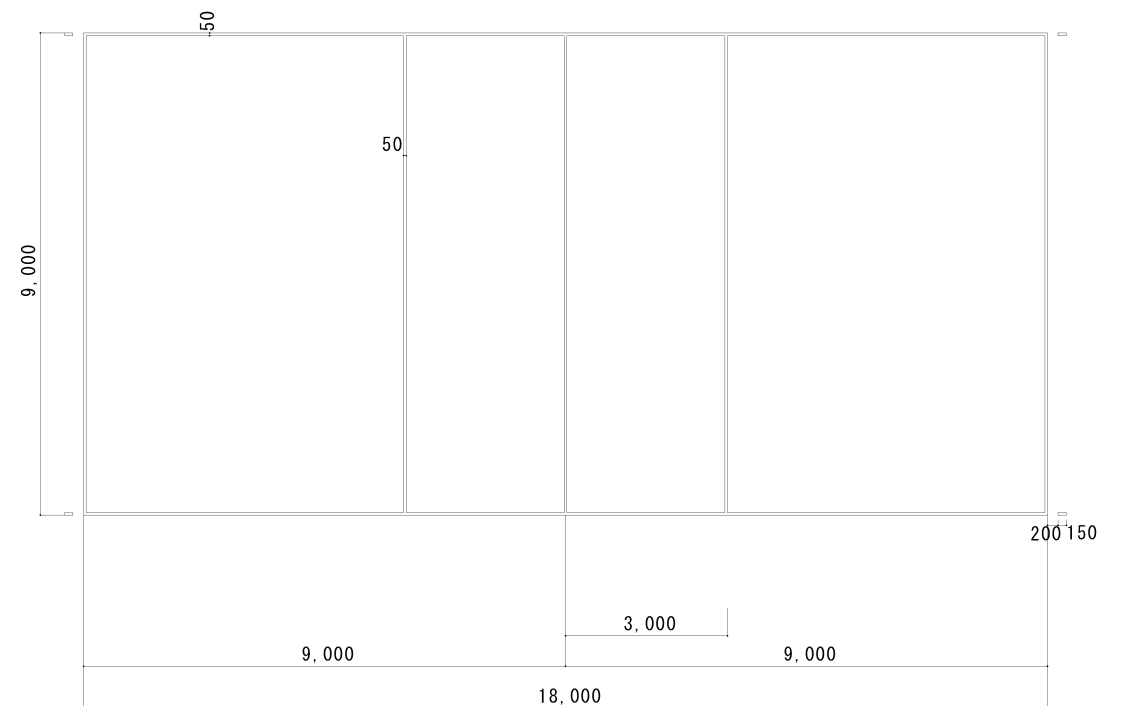
1. 番号順にライン優先順位とする。
2. 各ライン詳細位置は、既存ゴール及び既存支柱金具に合わせる。
3. 各ラインは各コート規則に準拠すること。

工事名 図面 No.	岡山市立大元小学校体育館床改修工事						縮尺 A2 1:100			
	ライン全体改修図(参考図)									
A/03	岡山市都市整備局 公共建築課						令和6年3月			
	担当課長	担当課長	課長補佐	係 長	主 任	担 当	承 認	検 図	製 図	

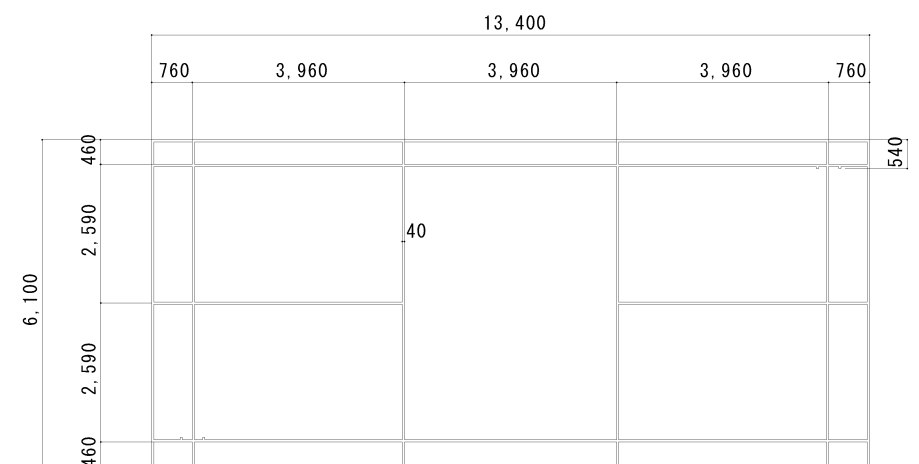
※表記寸法は外—外寸法とする



※表記寸法は外—外寸法とする



※表記寸法は外—外寸法とする



※表記寸法は外—外寸法とする

■ 凡例 ■

番 号	名 称	寸 法	数量	色	ライン巾
1	バレーボールコート(子供用) ハーフコート	8000×16000	2 面	白	50
2	バレーボールコート(大人用) ハーフコート	9000×18000	2 面	白	50
3	バレーボールコート(大人用) オールコート	9000×18000	1 面	白	50
4	バスケットボールコート ハーフコート	10000×20450	2 面	青	50
5	パドミントンコート (ダブルス) ハーフコート	6100×13400	2 面	緑	40
6	20mシャトルラン	中心から東西に10m間隔	2 本	赤	50
7	反復横跳び	西側の20mシャトルランの赤線を中心に1m間隔	2 本	黄	50

特記事項

1. 番号順にライン優先順位とする。
2. 各ライン詳細位置は、既存ゴール及び既存支柱金具に合わせること。
3. 各ラインは各コート規則に準拠すること。

[illegible]